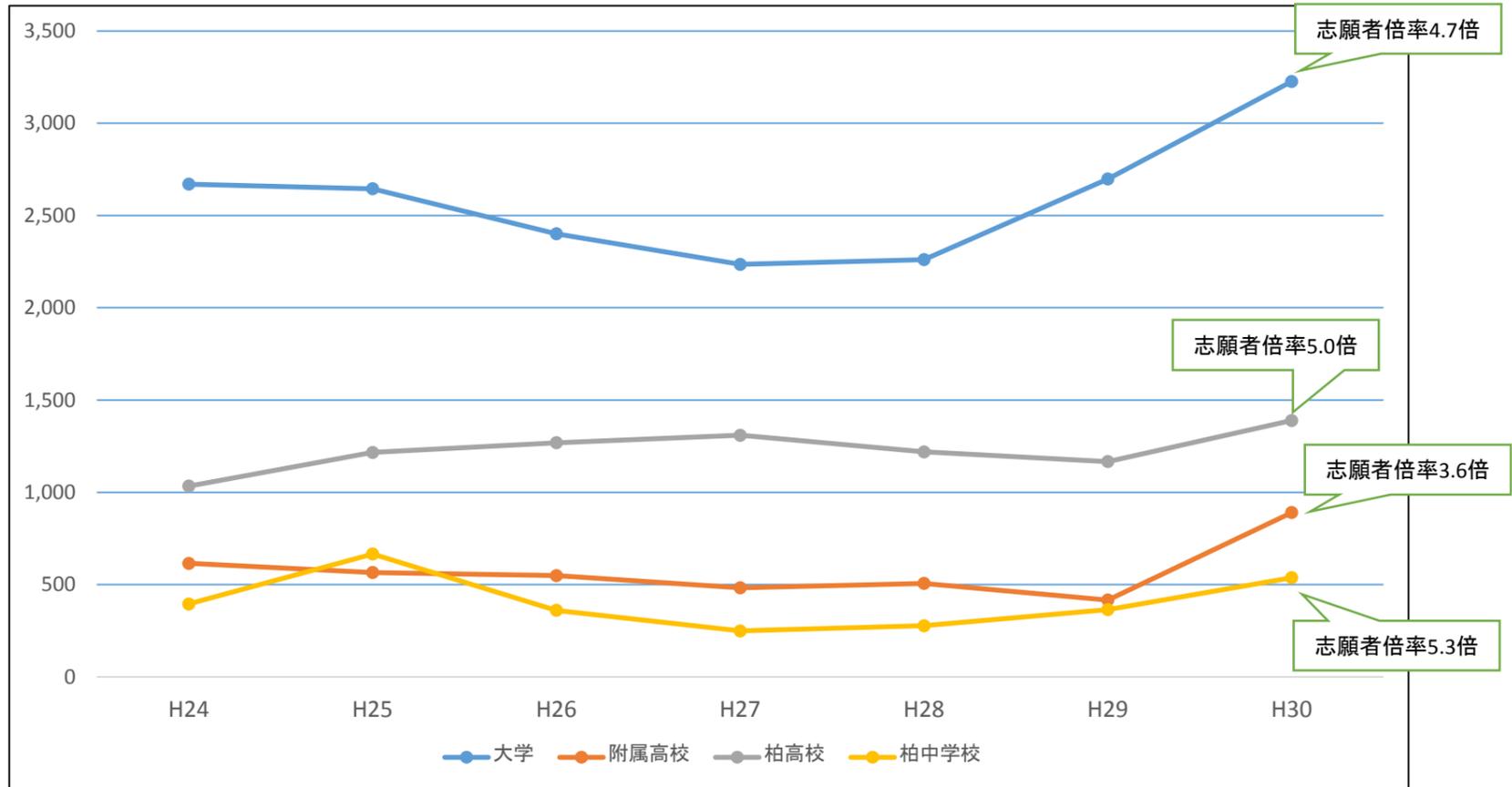


各設置学校志願者数の推移(H24~H30)



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
大学	2,670	2,645	2,401	2,235	2,261	2,698	3,226
附属高校	615	566	549	483	507	417	891
附属柏高校	1,034	1,216	1,269	1,309	1,219	1,167	1,389
附属柏中学校	395	666	361	249	277	365	538

「N' 2020 Plan」による成果一覧

ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学基準協会による認証評価→適合、格付投資情報センター(R&amp;I)による発行体格付け「A-」の維持(H19~)など、外部機関からの好評価、健全な財務状況を維持</li> <li>② 文学部新学科「都市文化デザイン学科」の設置(H29)、国際政治経済学部新学科「国際経営学科」の設置(H30)、両学部の定員増(H30、80名)⇒「学部学科改編企画会議」の設置により検討</li> <li>③ 「建学の精神」の本学関係者への浸透、「建学の精神に基づく育成すべき人材像」の立案並びに「二松学舎憲章」の策定</li> <li>④ 文部科学省補助金「未来経営戦略推進経費」採択(H25~)</li> <li>⑤ 「学校法人二松学舎SD計画」による体系的な事務職員育成計画の導入(H29~)</li> </ul>
募集・学生対生策	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「学生募集広報戦略検討会議」の立ち上げによる学生募集PRの推進</li> <li>② 大学入試制度改革、奨学生選抜付入試の導入</li> <li>③ 「漱石アンドロイドプロジェクト」の推進、戦略的広報の実施による本学知名度向上に向けた取り組み</li> </ul>
教育環境の質的改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>① アクティブラーニングの導入・推進、カリキュラムのナンバリング化、シラバスの充実、授業アンケートの実施</li> <li>② 大学改革推進部・IR推進室の設置とFD活動充実への働き掛け、学生対象PROGテストの導入</li> <li>③ 文部科学省補助金「私立大学等改革総合支援事業タイプ1」の採択(H25~)、同タイプ2の採択(H29)</li> <li>④ 文部科学省補助金「戦略的研究基盤形成支援事業」の採択(H27~)</li> <li>⑤ ラーニング・コモンズ、ラーニング・スクエアなど次世代型教育環境の整備</li> <li>⑥ 九段3号館、4号館の建設、附属高柏グラウンドの人工芝化、柏中高新体育館建設などのキャンパス整備、九段5号館の買収</li> <li>⑦ 大学・附属高・附属柏中高でのグローバル教育の推進、大学キャリア教育の充実化</li> <li>⑧ 両附属高校の大学進学実績向上(特待生の拡充、奨学金制度の充実化、特別プログラム実施のための資金支出など) ・ 附属柏高校生(柏中学校からの内部進学者)の現役東大2名合格(H29)</li> </ul>
学生・生徒支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学生向け「Live Campus」システムの導入</li> <li>② 各種奨学金支給人数・金額の大幅拡充</li> <li>③ キャリア相談、学生相談体制の充実</li> <li>④ 「学生満足度調査」の実施と改善要望に対する対応</li> <li>⑤ 父母会、同窓会組織(松苓会・松友会・松柏会)との連携による学生支援活動の充実(100円朝食、奨学金制度の新設など)</li> </ul>
ブランド力	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 日経「大学ブランドカ・イメージ調査」において、総合ブランド力が首都圏120校中64位へと上昇(H29)※H28は84位 ※上昇率は120校中第2位</li> <li>② AERA2017年11月27日号「私立580大学のサバイバル能力」にて、58位にランクイン(H29)</li> <li>③ リクルート「進学ブランド力調査2017」において、志願度が前年度125位から107位へと上昇(H29)</li> </ul>